

44 奈良県フラワーセンター —珍しい花がいっぱいです—

亜矢ちゃん、こんにちは。お手紙ありがとうございます。春休みにおじいちゃん、おばあちゃんのお家に行ってきましたんですね。ふだんはお2人だけだから、にぎやかになって喜ばれたことでしょう。

おじいちゃんの梅林、まだ梅の花が咲いていたんだって。やっぱり賀名生(あのう)では少しおそいんですね。

こんど、おじいちゃんとおばあちゃんが郡山に来られたときに、きれいな花のある所に連れて行ってあげたいという亜矢ちゃんはやさしいお孫さんですね。いい所を教えてあげましょう。

奈良県フラワーセンターです。ここは、亜矢ちゃんのお家から近いですよ。郡山から橿原神宮行きの電車で3つ目のファミリー公園前でおりとすぐです。ぜひ連れて行ってあげてください。おじさんが行ったときはとても良い天気で、いろいろなきれいな花を見ることができました。

写真はきれいな花でかざられた花時計です。秒針がゆったりと動いていました。右側のかわいいお家はソーラーハウスで、屋根にはりつけた太陽電池(たいようでんち)で、電気を起こして時計を動かしているのです。それだけではありません。左にある鐘(かね)をたたいて時を知らせてくれるのです。とてもきれいな音でした。



ここにNAMというマークがありました。「なむ」と読めます。調

べて見たら「なむあみだぶつ」から来ていて、お寺の釣鐘(つりがね)をつく撞木(しゅもく)を作っている奈良の会社が作られたものだそうです。さすがお寺がたくさんある奈良県のフラワーセンターだと思いました。

園内には、いろいろな木も植えられています。写真はナンジャモンジャの木です。おもしろい名前でしょう。この木は5月に白い花を咲かせるそうです。「こんな花ですよ」と写真がつけられていました。とてもかわいい花で、その頃に来たいものだと思います。おじいちゃんたちが5月の連休においでになるんだったらちょうどいいでしょう。



ほかに、温室もあって、ここには暑いところの花も植えられています。

そのほか、フラワーセンターでは「押し花のたのしみ」や「春の水辺の寄せ植え」、「こけ玉づくり」など、いろいろな勉強をする会も開かれています。亜矢ちゃんは「おし花」、おじいちゃんやおばあちゃんにはこんな勉強会がいいのではありませんか。教えてあげてください。(平成22年4月・小学校1年生の亜矢さん宛て)

スポットの案内

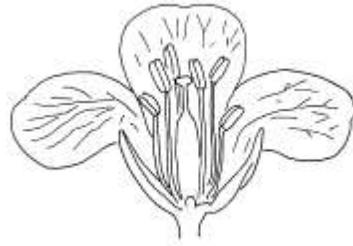
奈良県フラワーセンターは大和郡山市額田部南町160番地にありま

したが、平成 24 年 3 月 18 日閉園，以後，花と緑に関する講習会・展示会・園芸相談などは馬見丘陵公園内の馬見丘陵公園館（河合町佐味田 2202，電話 0745-56-3851）で行われています。近鉄田原本線池部駅からは徒歩 2 分，近鉄大阪線五位堂駅からは奈良交通バスで 15 分です。公園は年中無休ですが，公園館は月曜と年末年始休館で 9:00～17:00（入館は 16:30 まで）です。入園・入館料はいりません。

理科のワンポイント「花を咲かせる植物」

アブラナ，タンポポ，サクラ，チューリップ，どれも花を咲かせる植物です。では，ジャガイモ，イネ，スギ，マツはどうですか。

右の図はアブラナの花です。4 枚の花びら，4 枚のがく，6 本のおしべは短いのが 4 本，長いのが 2 本です。真ん中のめしべの先端はぬれていて花粉が付きやすくなっています。ここに花粉が付くことによって種子作りが始まるのです。ジャガイモは白や薄紫色のかわいい花を咲かせます。イネは花びらがない小さな花で目立



たないのですが，たくさんの花が咲き，種子ができます。それがお米です。スギはどうでしょう。スギ花粉症という言葉聞いたことがあるでしょう。花が咲き，花粉が飛び散るのです。マツもたくさんの花粉を飛ばせます。この時期，奈良公園の水たまりには花粉がいっぱい浮いていることがあります。

花を咲かせる植物は種子を作ってなかまを増やす植物です。種子植物といいます。花はなかまを増やすための器官なのです。